



## 道徳科授業公開をはじめ、学校開放日を設けます。今学期最後の授業参観のご案内です。

先週、「長崎っ子の心を見つめる」教育週間の学校開放についてご案内いたしました。学校公開に関しては1か月前に周知をすることを心がけていますが、(長崎県「コロナ」感染レベルが「1」に格下げとなったものの)学校(隣接する「北分」も含めて)環境が「コロナ」感染拡大状況も懸念され、実施可否の判断が遅くなりました。この場をお借りしましてお詫びいたします。

7/1(金)生命の尊さをテーマに道徳科授業の公開など1日限定の学校開放を行います。今年度も、保護者のみの開放とし、地域の方々のご来場はお控えいただく措置を講じることとしました。地域の方々との交流こそ本来の目的ですが、「コロナ」感染状況が落ち着いてこそこの学校開放ですので、なにとぞ、ご理解ください。公開こそしませんが、長期休業を前に「いのち」の授業としてのAED講習も消防署から講師を招いて実施するなど、徐々に多様な取組を増やしていくところです。当日は、道徳科公開授業のほか、メディア講演会と称した情報モラルに関する学習、3学年のみ懇談会も行う予定です。

- 7/1(金) 13:40~14:10 メディア講演会【体育館にて】 講師:立岡 SC(長崎県メディア安全指導員)  
事後、教室へ移動して感想を書くなど学級指導を行います。  
14:50~15:40 道徳科授業【各教室にて】  
15:45~16:00 短学活  
16:05~16:30 【3学年のみ】学年懇談会 詳細は、当日、玄関掲示にて、ご案内いたします。



熱中症防止の観点から、文部科学省リーフレットにもマスク着脱の配慮事項が記されています。ただし、今回は、屋内でのご参観につき、引き続き、マスク着用の上、ご来場、ご協力願います。

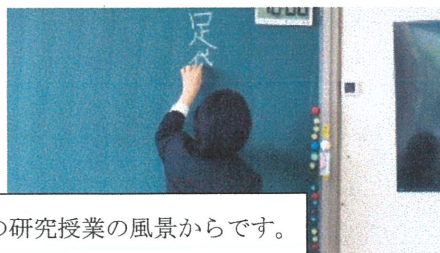
## 未来の「先生」をめざして、本校卒業生が教育実習に携わりました。

5/17(火)から3週間、本校卒業生(現在は大学生)の森川さんが中学校音楽科教諭資格取得の一環として教育実習を経験しました。中学校教諭を志す実習体験ですので、専門教科の音楽指導だけではなく、学級指導も2-1の協力を得て行いました。

実習生のひたむきな態度から、夢に向かって実直に頑張っている姿が感じられ、ただただ「嬉しい」の一言に尽きます。締めくくりの研究授業は堂々とした指導ぶりでした。3週間という短い期間ではありましたが、十分に実習の成果が感じられるものでした。後半は部活動【吹奏楽部】の指導・支援にも携わり、自分らしさをアピールする場面も見られました。

実習生を指導する先生たちは、長年の経験と日ごろの実践の積み重ねにより、生徒を成長させる「プロ」として日々従事しています。先生たちも、実習生に生徒との関わり方や授業の在り方を指導しながら、自身も日々の姿を振り返り、より良くしていこうと奮闘していました。教育実習に携わったことにより、共に成長しようとする先生たちの姿もたくさん見られ、教育実習の効用も感じた3週間でした。

森川さんいわく、今夏の長崎県公立学校教員採用選考試験を受験することです。念願成就に向けて今後の健闘を切にお祈りいたします。



写真は2-1での道徳科の研究授業の風景からです。

